

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名		分権政策部 経営政策課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	01	総務費
	項	01	総務管理費
	目	01	企画費

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 1 多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに
 重点的取組 3 地域の特性を生かした拠点をつくり、つなげる

事業名	公共施設調査事業	事業開始年度	平成 24 年度
	大野賑わい施設整備基本計画策定業務	根拠法令 条例 個別計画等	—

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	大野地域の住民、市内の各種団体	大野地域における賑わい拠点をつくり、市内産業の活性化や地域内外の交流が活発化し、地域全体の活力向上につながっている。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・賑わい拠点の整備に向けた検証・評価 ・地域住民の意向を踏まえた整備機能の検討	大野地域の住民・団体、関係機関	賑わい施設の具体化に向けた導入機能や運営体制などの検討

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	大野支所敷地内における賑わい創出拠点の整備に向け、関係団体参画のもと検討を行い、その内容について取りまとめた。 (検討内容) ・賑わい施設整備の検討 施設整備の基本的方向性、導入機能（イメージ）等 ・施設の検討 施設利用者数の想定、施設運営の考え方等 【歳出】 ・委託料 大野賑わい施設整備基本計画策定業務 4,734,720 円 ・使用料及び賃借料 バス借上料 72,340 円						
	コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越
財源内訳		直接事業費 A			4,807,060		
		国庫支出金					
		県支出金					
		借入金(市債)					
		その他(使用料など)					
市(市税など)				4,807,060			
人件費(按分) B	人		0.50 人	4,229,000			
総事業費(A+B)				9,036,060			
単位換算	①	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人			
	②	市民1人当たり		77			
到達目標	活動	関係団体との連携・協議					
	成果	施設整備及び管理運営内容の具体化		計画策定	計画策定		